

ほんじょ

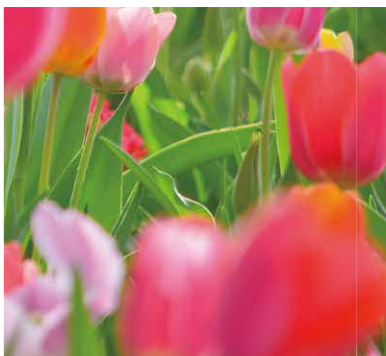
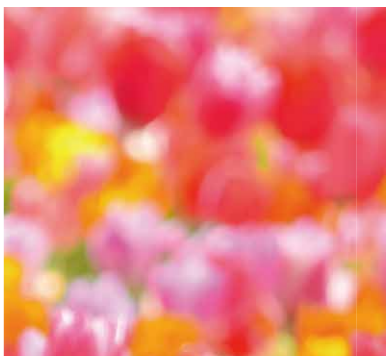
<https://www.honjyo.or.jp>

公益社団法人本所法人会 墨田区業平1-7-12 電話(3622)1090 発行者・尾崎由雄 編集・広報委員会 下村 彰



公益社団法人 本所法人会

印刷・株式会社トーキョーアート



厳しい季節を経て 今花開く。



- p2 | 企業訪問
- p4 | 本所法人会
新年賀詞交歓会
| 女性部会新春講演会
| 青年部会新春講演会
- p5 | 税金クイズバスツアー



- p5 | 源泉・税法研究部会
経済・財政講演会
| チャリティ音楽会
- p6 | 青年部会 墨田区
社会福祉協議会との
協定締結式



- p6 | 歯ブラシ
リサイクル運動
終了のお知らせ
- p7 | さくらまつり
社会貢献活動
| 本所の話題のお店を
ご紹介!



- p6 | 会員親睦
ゴルフコンペ
| メンタルヘルス
対策講演会
| 第11回
通常総会のご案内



春
2023
Spring

令和5年4月発行

企業訪問

イベントや制作物で、拠点となる地を
魅力あふれる街にする
お手伝いを！

株式会社 トーキョーアート

代表取締役 山田直大さん



——イベント会社のイメージがありますが、事業内容を教えてください。

1964年に印刷業として、僕の親が創業しました。当時は印刷のみを受けている会社でしたが、現在はデザイン制作、イベント企画等を事業としています。僕自身は大学卒業後、広告代

理店に入社。大阪に本社のある会社で、数年大阪で働きました。27歳頃、親が自分の体調が悪いため、会社を継ぐために東京に帰って来いって。考える時間が欲しくて、一年オーストラリアをぶらぶらした後、継ぐ決心をしました。当時の世の中は、バブル崩壊の影響

を引きづっている時代。当社も億単位の借金があり、更に入社3日目、父親に一億近くの借金の保証人に名前を書かされた（笑）。社員は経費使い放題で注意しても改まらない。デザインをアウトソーシングしているから、利益率が上がらない。しかもデザイナーのいいなりになるケースが多い。これは知識がないからだ、と思って自腹で当時はデザイン専門学校だったデジタルハリウッドに通って一通りの知識を身に付けました。そのとき一緒に学んでいた生徒の一人が就職先が決まっていなかったというので社員に。

古参の社員にも自分の意見を認めさせないと、会社はダメになる。そう思って営業も必死に動いていくうちに、社内で売上はトップに。トップになれば、社員はいいことを聞かざるを得ない。内製率を上げて、経費を抑え、少しずつ借金を返しました。

僕の営業方針がおもしろくない社員はいましたよ。でもちょうど定年退

職に近い年齢が多かったから、自然淘汰。古参社員の代わりに、自分が採用して一緒に働いているのが今の社員たちです。

——イベントを手掛けるきっかけはあったのですか？

30代半ばに子どもに恵まれました。40代が目の前になった時、子どもに何かを残したい、そう思うようになりました。金ではない、借金を返すのにはいいの会社でもない、何だろう？ 考えて、この街に生まれ生きることができてよかった、と思ってくれたらいいな、と。そのために街に貢献できることはないか。そう考えてはじめてのが、錦糸公園で毎年開催する「すみだストリートジャズフェスティバル」です。

第一回目は2010年。当時当社は墨田区内の仕事は少なくて、社名を伝えても知らない人が多かった。そんな状況ですから、区役所にジャズフェス



毎年5月末～6月頭の土日に行われる、肉料理と音楽の祭典「肉ハジケテ、音シタル。ニクオン」。2023年の開催日は5月27、28日。

をやりたい、錦糸公園を使用させてほしい、とお願いしても最初は受けてもらえませんでした。参加している経済団体のつながりで、ある飲料メーカーのトップに協賛のお願いしたのですが、「地元で名前を聞いたこともない企業に、そう簡単にお金を出せない。君は〆街にいいことだ」というが、街の人は本当にいいことだと言っているのか。もつと民意を上げなさい」と厳しい言葉が返ってきました。悔しくて、意地でも成功してやる、と思いましたね（笑）。

**お金ではない価値を
子どもたちに残したい。
その思いがイベントに。**

その頃は僕も若くて反発したけれど、あとから心に染みしました。自分がいいことと思っても、それが対象者に広く伝わらなければ独りよがりのアイデア。そこに気づいてからは、どうしたら住民にとって、関係者にとってメリットのあるイベントになるのだろうか。常にその点を念頭に動くようになりました。

ボランティアで始めた「すみだストリートジャズフェスティバル」は、僕は5回で代表を降りましたが、後任が引き継ぎ昨年第11回を迎えることができました。その経験を基に、



区内飲食店をハシゴする「すみだバルウォーク」、九州の地焼酎を飲み歩く「すっじゃー！地焼酎i n すみだ」、肉と音楽の祭典「ニクオン」等のイベントを会社主催で開催しています。

区内でイベントを開催するようになったところから、印刷の仕事が減り、5年前に工場を閉鎖。今ではデザインの仕事だけでなく、地元の商業団体、商業施設や鉄道会社等からパンフレット作成やイベント企画の依頼が増えました。イベントの成功のカギは、集客。人が集まってる世界。人が集まるということ、そこに魅力があるからです。10年程前に願った「街に貢献」が少しはできているのかな。そう思いたいですね。

コロナが終息しつつある今、今後10年はより頭を使う仕事にシフトすることを考えなくては、と思います。企画立案やこれまで培ったイベントノウハウを提供していく、といったように。

——最近では、飲食店も始めたとお聞きしています。

そうそう、昨年春に千葉県南房総市で、ラーメン店をオープンさせました。これまで商品開発のお仕事を受ける機会もあったのですが、他社の商品を作るのだから、当然何かしらの制約がありました。自分たちで商品開発を試みたい、そう心の中がじわじわしていたところ、海沿いの道の駅の空テナントのお話をいただきました。地産のある場所に拠点があつて、地元の人々も観光客も口にするものは何か、そう考えてラーメン店に。地元で育まれるものを使った商品を開発し、売れる仕組みを作りたいと思います。

労働集約型産業の脱却を掲げて久しいながら、未だ実現の難しい現代。知識集約型産業というとIT産業を

晴美の目！

覚悟をもって事業継承され、
新しいことに果敢に挑戦する雄姿に
感銘を受けました。



撮影／菅沢健治

株式会社トーキョーアート

1964年、印刷業として創業。デザイン制作、PR戦略立案、イベント企画・運営等を通して、人と企業をつなげることをミッションに掲げている。友人と一緒に発起人となった「すみだストリートジャズフェスティバル」は、現在二日間で10万人以上の、会社主催の「肉ハジケテ、音シタル。ニクオン」は5万人以上の集客を誇っている。

東京都墨田区太平1-15-16
<https://www.tokyo-art.com>

イメージしますが、ノウハウを提供する、商品を動かす、これらもある意味、知識集約型産業の一つではないでしょうか。南房総で得たものを墨田区で活用、その逆もできるかもしれません。当社はこれからも、デザインを伴う制作物やイベントを通して、拠点となる地を魅力のある場所にしていきたい。拠点になる地に貢献していきたいと考えています。



本所法人会 新年賀詞交歓会

令和5年1月25日(水)
東武ホテルレバント東京

本所法人会活動

単独の開催としては20数年ぶりに新年賀詞交歓会を開催。

新型コロナウイルスの感染拡大防止の施策を行いました。当日は、木遣りのオーブニングから始まって鏡開きを行い、向島の芸妓による「獅子舞や鏡味千代氏」による「大神楽」の余興を行うなど、久しぶりに大人数による懇親ができました。

参加者142名



本所法人会活動
部 会

青年部会 新春講演会

令和5年1月23日(月)
本所法人会館2階会議室



本所税務署、山本署長を講師にお迎えし、「世界情勢について」と題し、「経済財政運営と改革の基本方針2022(骨太2022)」のお話を中心にご講演をいただきました。

本所法人会活動
部 会

女性部会新春講演会

令和5年1月17日(火)
東武ホテルレバント東京「錦」



第一部講演会では、講師に南極シェフ渡貫 淳子氏をお迎えして「南極生活で学んだ食材と環境を大切にすること、無理なく楽しく食品ロス削減に取り組む」をテーマにご講演をいただきました。

第二部の懇親会では、オペラ歌手成嶋計吾氏による素晴らしい歌声を聞きながら、フレンチ料理をいただきました。



源泉・税法研究部会 経済・財政講演会

令和5年3月17日（金）
東武ホテルレバント東京

本所法人会活動
部 会

源泉・税法研究部会、税制税務委員会共催による経済・財政講演会を開催致しました。

当日は、(株)第一生命経済研究所 経済調査部 首席エコノミストで、日本FP協会常務理事の熊野英生氏を講師に迎え、「日本経済・世界経済の見通し」～景気回復のきっかけを探る～と題してご講演いただき53名の方々に参加いただきました。

講演では、アメリカの金融不安、投資、物価動向、賃金、インバウンド、人口減少、これから成長する国々等をグラフで分かりやすく解説頂きました。



税金クイズバスツアー

令和5年3月4日（土）
群馬「富岡製糸場」周辺をめぐるコース

本所法人会活動

公益事業委員会主催、恒例の税金クイズバスツアーを今年度は群馬県「富岡製糸場」周辺をめぐるコースで開催。

富岡製糸場では、地元ガイドさんによる解説をいただきながら場内見学を致しました。めんたいパーク、ガトーフエスタハラダ・道の駅かららん藤岡ではお買い物を楽しみ、昼食にはとうふ料理を堪能。お天気にも恵まれた日帰り旅行となりました。

移動中の車内では税金クイズを実施し、バス2台で総計55名のご参加を頂きました。



チャリティ音楽会

令和5年2月14日（火）
すみだトリフォニーホール
小ホール

本所法人会活動

恒例になりました、すみだトリフォニー小ホールでのチャリティ音楽会は、新型コロナウイルスの影響で実施できておりませんでした。4年ぶりに「新日本フィルハーモニー交響楽団」のメンバーによる弦楽五重奏の演奏会を開催いたしました。演奏では、クラシックの曲だけではなくポピュラー音楽も取り入れていただき楽しい時間を過ごしました。

なお、当日の入場料・募金合計は117,132円になり、地元墨田区社会福祉協議会に3月29日寄付いたしました。

当日参加者 113名



会員親睦 ゴルフコンペ

令和5年3月9日（木）
若洲ゴルフリンクス

本所法人会活動

会員親睦ゴルフコンペを開催。当日は天候も良く、10組40名の参加をいただきました。成績上位の方は以下のとおり

優勝 勝村田憲様
準優勝 菅家安智様
3位 小林千恵様

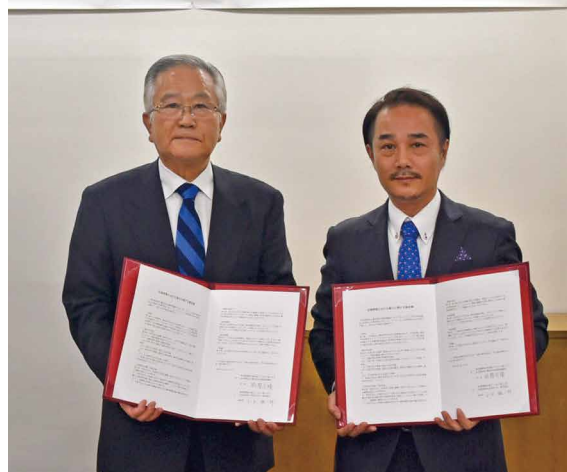


本所法人会活動 部会

青年部会 墨田区社会福祉協議会との協定締結式

令和5年3月13日（月）
本所法人会館2階会議室

社会福祉協議会・本所法人会青年部会 における協力に関する協定」締結式



青年部会ではボランティア活動の一環として墨田区内で災害が発生した場合に迅速かつ効果的に支援活動ができるよう、墨田区社会福祉協議会との間で「災害時における協力に関する協定」を締結しました。

メンタルヘルス対策と健康経営

基幹者：人妻あけみ 著者：あけみいりすくを対談

2023年2月15日
社会福祉協議会墨田支部、あけみいりすく
経営者支援協議会、本所 共同開催



本所法人会活動

メンタルヘルス対策講演会

令和5年2月15日（水）
東武ホテルレバント東京

本所法人会・福利厚生受託会社共催による『メンタルヘルス対策講演会』を開催しました。

AI G共催協力講師 特定社会保険労務士の大野ゆかり先生にご講演を頂き、メンタルヘルス対策を様々な観点から考える有意義な講演会となりました。

講演会には66名のご参加を頂きました。

歯ブラシサイクル運動 終了のお知らせ



昨年、女性部会の事業の一環としてSDGsの歯ブラシサイクル運動を実施いたしました。大団生命様はじめ関係団体の皆様のご協力によりたくさんご使用済み歯ブラシを回収することができ、本当にありがとうございました。集められた歯ブラシは区役所のリサイクル回収箱に納めさせていただきます。これをもって、歯ブラシサイクル運動は終了させていただきます。

第11回通常総会のご案内

- 一、令和5年 6月21日（水）
受付開始 午後3時30分
開 会 午後4時
- 二、東武ホテルレバント東京 4階「錦」
（墨田区錦糸1-2-2）
- 二、次第
- 第1部 総 会 午後4時～5時15分
第2部 表彰式 午後5時15分～5時30分
第3部 臨時理事会 午後5時35分～5時55分
第4部 懇親会 午後6時～7時30分
- ※懇親会費…1名 5,000円
- ご出席の方は所属支部長さん、または事務局へご連絡ください。
- ※新型コロナウイルスの感染状況により開催場所等、変更になる場合がありますのでご了承ください。



本所法人会活動

さくらまつり 社会貢献活動

令和5年3月25日(土)
桜橋デッキスクエア

新型コロナウイルスの影響で実施できず、今年度は「チャリティ餅つき大会」に代わり、今年度は墨田区の障害者施設で作っている焼き菓子(クッキー、パウンドケーキ、マドレーヌ等)を代行販売し、墨田区社会福祉協議会に売上を寄付する活動を行いました。当日は、墨堤の桜はみごとに満開でしたが、あいにくの雨天で人も少ない中、役員のご協力により用意した焼き菓子を完売することができました。

当日の売上金及び寄付金合計、52,150円は3月29日チャリティ音楽会の寄付金と同時に墨田区社会福祉協議会に寄付を致しました。

会員皆様のご協力ありがとうございました。



本所の話題のお店をご紹介します!

vol.07

坊々樹

ぼうぼうじゅ

「居酒屋以上割烹未満」のニューウェーブ和食で、たくさんの“深み”を体験!

昭和期、錦糸町南口のプラザビルにあった、大きな居酒屋「おいてけ堀」。お世話になったという諸兄も多いのではないのでしょうか?

その後「坊々樹」としてリニューアルし、さらにビルの建て替えて装いも新たに北口でスタート。ご盛況と評判を伺い、お邪魔してオーナーの農山さんのお話を聞きながら、お食事をしてきました。

このお店のコンセプトは落ち着いて美味しく食べて、楽しく飲める「居酒屋以上割烹未満」。お料理は、全国から取り寄せた季節の食材を職人さんが、ある時は正統派に、またある時は遊び心たっぷりに詠え、若い方でも食べやすく工夫したニューウェーブ和食。

例えば、普通であれば、たたきで提供する鮮度抜群の鰯を、贅沢に鰯フライと骨せんべいに!

鰯フライはソースをかけてビールで、となりがちですが、おすすめの様になさび醤油でいただく和日本酒にピッタリはまる味になりました。添えられた特製の梅アンチョビソースなら、スパークリングや白ワインにも合う味に!

そして、見事にカリッカリに揚がった骨せんべいをつまみに次のお料理を待つ、これは楽しすぎです。

日本酒は、農山さん自ら蔵元に足を運んで選んだこだわりの銘柄のみ。ワインは今話題の第三世界(いわゆるフランス、イタリアではなく新大陸やアフリカなどのワイン新興国)のものが中心になっていて、お料理とのペアリングもしてくれます。

「和食もお酒も、奥が深い。でも奥が深いものは、口にするものだけではない。錦糸町そして墨田も。坊々樹を入門として、味や地域の深みにはまってくれば嬉しい」とおっしゃる農山さんの志の高さに、感激しました。

コース料理で、気軽な接待にも、アラカルトでちょっと一杯も出来る、ありそうでなかった「丁度良い塩梅のお店」。是非皆様も、お出掛けになってみてください!

本所の話題のお店を紹介してきたこのコラムも今回で最終回です。この記事を見て、実際にお店に行ってくれた方も多くいると、取材にご協力いただいたお店の皆様から喜びの声が届いています。本当にありがとうございます。

本所には、新しいお店も次々と出て、盛り上がってきています。これからも地元本所のお店を是非ご贔屓に!

(広報委員会 小林 綾子)



墨田区錦糸3-11-1KOWAビル1F
TEL03-6658-4545



FUGADOR
SUMIDA

e-Tax

「フウガドールすみだ」と「e-Tax」が、 墨田区の皆さんの生活をより良いものに！

フウガドールすみだ

展開が早く、熱いフウガドールすみだの試合は、墨田区の皆さんを熱狂させます！

フウガドールすみだは、墨田区をホームタウンとするフットサルクラブです。2014年からFリーグ（日本フットサルリーグ）へ参入し、日本一を目指して奮闘しています。フットサルを通じたスポーツの普及・振興のため、地域のイベントへの参加やスクールなど、積極的に活動しています。



e-Tax（電子申告）

ネットから申告が可能であるe-Taxは、墨田区の皆さんの申告・納税手続きを快適にします！

e-Taxは申告などの国税に関する各種の手続きについて、インターネットを利用して電子的に手続きが行えるシステムです。詳しい手続きはホームページよりご確認ください。www.e-tax.nta.go.jp

